

字削除
字加入



所有権移転による記入例

No. _____

農地法第3条の規定による許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

弘前市農業委員会長 殿

Table with 8 columns: 申請者, 住所, 職業, 氏名, 年齢, 国籍, 在留期間及び在留期間の満了の日, 認定経営発展法人. Rows include 譲受人 (弘前市大字〇〇字△△1-1) and 譲渡人 (弘前市大字□□字××1-1).

下記農地(採草放牧地)の(に) (所有権を移転)したいので農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は削除し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

1 許可を受けようとする土地の所在地等

Table with 7 columns: (市町村名) 弘前市, 地目, 面積(m²), 所有者氏名(名称), 利用者氏名(名称), 利用権原. Rows include 〇〇字△△3-3 and 〇〇字□□4-4.

2 契約の内容

Table with 5 columns: 権利を移転又は設定しようとする時期, 対価(円), 賃借料(円), 契約期間, 備考. Row: 許可有次第, 総額200,000円, 永久.

3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

Table with 10 columns: 所有地, 自作地, 借入地, 営農地, 貸付地. Sub-columns: 筆, 面積(m²). Rows include 田, 普通畑, 牧草地, 樹園地, 畑計, 耕地計, 採草放牧地, 農用地計.

字削除
字加入



4 譲受人又はその世帯員等の権限取得後における経営面積の状況

(1) 権利の取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計 (権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = 15,000 (m²)

(2) 権利の取得後において耕作又は養蓄の事業に供する採草放牧地の面積の合計 (権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = (m²)

5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

Table with 5 columns: 田, 畑, 樹園地, 採草放牧地. Rows: 作付(予定)作物 (水稻, にんじん, りんご), 権利取得後の面積(m²) (3,000, 500, 11,500).

(2) 大農機具又は家畜

Table with 9 columns: 種類, 農用自動車, トラクター, 草刈機, スプレヤー, 田植機, コンバイン, 噴霧器, プームスプレヤー. Rows: 確保しているもの, 導入予定のもの.

(3) 労働力の状況等

Table with 9 columns: 氏名, 年齢, 権利取得者との関係, 職業, 農作業従事日数, 市町村, 住所地、拠点となる場所等. Rows: 世帯員等 (弘前太郎, 弘前市子, 弘前森男), 常雇 (季節雇・臨時雇, 年間延日数 30日).

(4) (4)農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 別紙1のとおり

6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養蓄の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養蓄の事業への支障等について記載すること。)

薬剤散布等で、周囲に支障を及ぼすことはない。

弘農委指令 第 号
農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。
年 月 日
弘前市農業委員会長

字削除
字加入



賃借権の設定による記入例

No. _____

農地法第3条の規定による許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

弘前市農業委員会長 殿

Table with 8 columns: 申請者, 住所, 職業, 氏名, 年齢, 国籍, 在留期間及び在留期間の満了の日, 認定経営発展法人. Rows include 譲受人 (弘前市大字〇〇字△△1-1) and 譲渡人 (弘前市大字□□字××1-1).

下記農地(採草放牧地)の(に) (賃借権を設定)したいので農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は削除し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

1 許可を受けようとする土地の所在地等

Table with 7 columns: (市町村名) 弘前市, 地目, 面積(m²), 所有者氏名(名称), 利用者氏名(名称), 利用権原. Rows include 〇〇字△△3-3 and 〇〇字□□4-4.

2 契約の内容

Table with 5 columns: 権利を移転又は設定しようとする時期, 対価(円), 賃借料(円), 契約期間, 備考. Row: 許可有次第, 15,000円/10a, 5年.

3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

Table with 10 columns: 所有地, 自作地, 借入地, 営農地, 貸付地. Sub-columns: 筆, 面積(m²). Rows include 田, 普通畑, 牧草地, 樹園地, 畑計, 耕地計, 採草放牧地, 農用地計.

字削除
字加入



4 譲受人又はその世帯員等の権限取得後における経営面積の状況

(1) 権利の取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計 (権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = 15,000 (m²)

(2) 権利の取得後において耕作又は養蓄の事業に供する採草放牧地の面積の合計 (権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = (m²)

5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

Table with 5 columns: 田, 畑, 樹園地, 採草放牧地. Rows: 作付(予定)作物 (水稻, にんじん, りんご), 権利取得後の面積(m²) (3,000, 500, 11,500).

(2) 大農機具又は家畜

Table with 9 columns: 種類, 農用自動車, トラクター, 草刈機, スプレヤー, 田植機, コンバイン, 噴霧器, プームスプレヤー. Rows: 確保しているもの, 導入予定のもの.

(3) 労働力の状況等

Table with 9 columns: 氏名, 年齢, 権利取得者との関係, 職業, 農作業従事日数, 市町村, 住所地、拠点となる場所等. Rows: 世帯員等 (弘前太郎, 弘前市子, 弘前森男), 常雇 (季節雇・臨時雇, 年間延日数 30日).

(4) (4)農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 別紙1のとおり

6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養蓄の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養蓄の事業への支障等について記載すること。)

薬剤散布等で、周囲に支障を及ぼすことはない。

弘農委指令 第 号
農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。
年 月 日
弘前市農業委員会長

字削除
字加入



使用貸借の権利の設定による記入例

No. _____

農地法第3条の規定による許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

弘前市農業委員会長 殿

Table with 8 columns: 申請者, 住所, 職業, 氏名, 年齢, 国籍, 在留期間及び在留期間の満了の日, 認定経営発展法人. Rows include 譲受人 (弘前市大字〇〇字△△1-1) and 譲渡人 (弘前市大字□□字××1-1).

下記農地(採草放牧地)の(に) (使用貸借による権利を設定)したいので農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は削除し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

1 許可を受けようとする土地の所在地等

Table with 7 columns: (市町村名) 弘前市, 地目 (台帳, 現況), 面積(m²), 所有者 (氏名(名称)), 利用者 (氏名(名称), 利用権原). Rows include 〇〇字△△3-3 and 〇〇字□□4-4.

2 契約の内容

Table with 5 columns: 権利を移転又は設定しようとする時期, 対価(円), 賃借料(円), 契約期間, 備考. Row: 許可有次第, —, 5年.

3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

Table with 10 columns: 所有地, 自作地, 借入地, 営農地, 貸付地. Sub-columns: 筆, 面積(m²). Rows include 田, 普通畑, 牧草地, 樹園地, 畑計, 耕地計, 採草放牧地, 農用地計.

字削除
字加入



4 譲受人又はその世帯員等の権限取得後における経営面積の状況

(1) 権利の取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計 (権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = 15,000 (m²)

(2) 権利の取得後において耕作又は養蓄の事業に供する採草放牧地の面積の合計 (権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = (m²)

5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

Table with 7 columns: 田, 畑, 樹園地, 採草放牧地. Rows include 作付(予定)作物 (水稻, にんじん, りんご) and 権利取得後の面積(m²) (3,000, 500, 11,500).

(2) 大農機具又は家畜

Table with 9 columns: 種類, 農用自動車, トラクター, 草刈機, スプレヤー, 田植機, コンバイン, 噴霧器, プームスプレヤー. Rows include 確保しているもの and 導入予定のもの.

(3) 労働力の状況等

Table with 9 columns: 氏名, 年齢, 権利取得者との関係, 職業, 農作業従事日数, 市町村, 住所地、拠点となる場所等. Rows include 世帯員等 (弘前太郎, 弘前市子, 弘前森男) and 常雇 (季節雇・臨時雇, 年間延日数 30日).

(4) (4)農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 別紙1のとおり

6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養蓄の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養蓄の事業への支障等について記載すること。)

薬剤散布等で、周囲に支障を及ぼすことはない。

弘農委指令 第 号
農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。
年 月 日
弘前市農業委員会長